



射水市立大門小学校 学校だより



第17号

三輪の結

大門っ子

令和6年12月24日

## 2学期を終えるにあたり！！



2学期を終えるにあたり、学校だよりを読み返してみました。夏休みに11年振りに6年生が「立山登山」に挑戦しました。厳しい山道を登り切り、雄山頂上に立った経験は今後の人生の大きな力となることでしょう。9月には地域の方々と合同で行った「避難訓練」で災害に備える心構えを高めました。「学習の発表会」では、各学年の子供たちが生き生きとした演技や発表を披露し、観覧された方々に感動を与えました。そして、力の限り走り切った「チャレンジ・ランニング記録会」。その他にも、県小学校教育課程研究集会での公開授業や5年生の宿泊学習、校外学習、ファミリーオリエンテーリング等も行われ、子供たちにとっては充実した素晴らしい2学期だったと思います。

さて、今日の終業式では子供たちに次のような話をしました。

9月に能登半島の豪雨の被害で輪島市の女子中学生が亡くなりました。つい先日の12月14日には、北九州市で女子中学生が刺されて亡くなりました。2人ともまだ中学3年生でした。本当に不幸で悲しいことです。これからやりたいことや楽しいことがたくさんあったらうし、夢や目標に向かって素晴らしい人生を送るはずだったのに、大切な命、楽しい人生を奪われてしまいました。

皆さん、死んでしまうとすべて終わりです。大好きな家族ともう会えないし、仲よしの友達ともう遊べません。だから、交通事故に遭わない、危険な所へ行かない、危ない遊びはしないなどという約束をしっかりと守って、自分の大切な命を自分でしっかりと守ってください。・・・(以下略)

この冬休みに「かけがえのない命」について、ご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。子供たち一人一人がまた元気いっぱい学校に戻ってくる日を待っています。

## 助け合い！赤い羽共同募金活動！



共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の民間運動として始まりました。赤い羽根共同募金は、子供たちや高齢者、障害者等を支援するさまざまな地域の福祉の推進のために活用されてきました。

思いやり委員会の子供たちが呼びかけて、12月12日(木)、13日(金)の2日間に全校児童が集めた募金をもってきてくれました。募金総額は32,136円でした。ありがとうございました。集まったお金は、射水市共同募金の委員会にお渡ししました。



この募金が少しでも困っている人たちのためになるといいですね。

# 地区別児童会 安全で楽しい冬休み！

12月17日(火)5限、全校の子供たちが地区ごとに分かれて、第3回地区児童会を開きました。確認し合ったり、話し合ったりした内容は以下の通りです。

## 1. 話し合うこと

- (1) 冬休み中の行事について
- (2) 気を付けること

### ①安全について



- \* 危険な場所
- ・交通事故を防ぐために
- ・不審者に会わないために
- ・降雪、積雪時に注意すること
- ・その他の危険な所、子供だけで行ってはいけない所

### ②規則正しい生活について

## 2. 登校時の振り返り

子供たちには、話し合われたことを基にしっかりと安全で楽しい生活を送ってほしいと思いました。楽しい冬休みになることを願っています。



2024年もあとわずかとなりました。今年を振り返ってみますと、元日に石川県能登沖を震源とする地震が発生し、同県輪島市と志賀町で震度7を観測しました。たくさんの方々方が被災され、今も避難所暮らしの人もおられます。一刻も早く、復興してほしいものだと願うばかりです。



春には北陸新幹線が金沢—敦賀間(125キロ)で延伸開業しました。東京と福井間が直通し、最速2時間51分で結ばれました。多くの旅行客が訪れ、北陸地方がより活性化しました。

6月3日、日本銀行は20年ぶりとなる新紙幣を発行しました。肖像は、1万円札に日本資本主義の父と呼ばれる渋沢栄一、5千円札に女子高等教育の先駆者の津田梅子、千円札に細菌学者の北里柴三郎が採用されました。

夏には第33回夏季五輪パリ大会が開催され、日本は金メダル20個、銀メダル12個、銅メダル13個を獲得しました。金、総数ともに海外開催の夏季五輪では過去最多となりました。また、第17回夏季パラリンピック・パリ大会も行われました。

そして、秋。米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手がメジャー史上初の「50本塁打、50盗塁」を達成しました。大谷選手は2年連続の本塁打王、日本人初となる打点王のナショナル・リーグ2冠に輝き、リーグ最優秀選手(MVP)にも選ばれました。

この1年、地震災害という悲しい出来事で始まりましたが、明るい話題もあり、新しい年に向かって希望が湧いた気がします。保護者の皆様には来年も引き続き子供たちのために本校の教育活動にご協力をお願いしたいと思います。よいお年をお迎えください。

(校長 阿尾昌樹)